

第3回 コメ政策と飼料用米の今後に関する意見交換会

開催要領

開催月日：2018年11月28日（水）13:00～16:30

開催会場：食糧会館 中央区日本橋小伝馬町15-15 会議室（5階A/B会議室）

プログラム

開会挨拶	理事長 海老澤 恵子	
基調講演	「米政策の推移について」	P 7
	小針 美和（コバリ ミワ） 氏	
	農林中金総合研究所／協同組合・組合金融（調査第一部）：主任研究員	
基調講演	「飼料用米の推進について」	P 31
	足立 隆文（アダチ タカフミ） 氏	
	農林水産省／政策統括官付穀物課：企画係長	
話題提供	「飼料メーカーの立場からの課題の提言」	P 51
	多田井 友揮（タダイ ユウキ） 氏	
	昭和産業株式会社／畜産飼料部 飼料原料課：課長	
	「資材メーカーの立場からの課題の提言」	P 52
	西村 哲 氏（ニシムラ アキラ） 氏	
	太陽工業株式会社・物流システムカンパニー／物流マーケティング室：室長	
意見交換	「コメ政策と飼料用米の今後に関する意見交換」	P 57
	司会 信岡 誠治（ノブオカ セイジ）	
	理事（東京農業大学農学部 教授）	
課題挨拶	副理事長 加藤 好一（生活クラブ事業連合生活協同組合連合会 会長）	
	※ 全体進行司会 事務局長 若狭 良治	



主催 一般社団法人 日本飼料用米振興協会

東京都中野区弥生町1-17-3 〒164-0013

開催趣旨

今年の飼料用米作付けは昨年度と比較して微減の状況のようですが、利用する立場での養豚事業者や養鶏事業者、飼料保管流通事業者などは積極的に飼料用米の確保に向けての保管設備を建設や新たな保管方法を研究考案するなど意欲は旺盛です。

同時に様々な方策を実現するにはコスト問題など課題も明確になってきています。

日本飼料用米振興協会では今年、9月25日～27日に大分県、福岡県、山口県などの産地（飼料用米、養豚、養鶏など）を視察してきました。「多収日本一」や「畜産物利用ブランド化日本一」の取り組みに対する期待は旺盛でした。

今後の食料自給率の向上や飼料の国産化を目指す場合、飼料用米の作付けの確保と利用普及は重要な課題と考えます。

国産飼料増産への今後の方向や可能性について意見交換を行いたいと考え、今回の「意見交換会」を企画しました。

開会のご挨拶

2018年11月28日

一般社団法人 日本飼料用米振興協会
理事長 海老澤恵子

本日はお忙しい中、多数お集まりいただき誠にありがとうございます。

2008年（10年前）に「超多収米普及連絡会」としてスタートし、飼料用米普及のための学習と情報交換、シンポジウムを積み重ね、2014年に一般社団法人として法人化し、毎年3月に「飼料用米普及のためのシンポジウム」を開催してまいりました。

2016年より「飼料用米多収日本一」事業を農林水産省との共同で取り組み、飼料用米生産を増やすことによって我が国の食料自給率の向上と水田の保全、耕畜連携による循環型農業の推進を目指して地道な活動を続けてまいりました。

その中で、稲作でも畜産でも模範的で意欲的な生産者が多数いらっしゃることを知りましたが、一方で簡単には解決できない様々な問題があることもわかり、議論を重ねるにつれ課題も浮き彫りになってきています。

そこで、飼料用米普及に関心をお持ちの、又努力していらっしゃる多方面の皆さまからいろいろなご意見や問題を出していただきみんなで考える場を作ろうと、このような意見交換会を行うことになり、今回で3回目となります。

聞くところによると、今年の飼料用米生産量は減少しているとのことですが、それはなぜなのか、どうすればよいのかを突き詰めれば、我が国のコメ政策に関わる大きな問題につながってきます。

本日は、基調講演として、農林中金総合研究所の小針美和様から「米政策の推移について」、農林水産省穀物課の足立隆文様からは「飼料用米の推進について」ご講演いただきます。

また、2名の飼料関連業界の方から話題提供していただきます。

意見交換会では皆様から本当に率直なご意見や問題提起などいろいろ出していただきたいと思っております。

本日の会で何らかの結論が出なくても、多様な意見を交わしあい、3月15日の「飼料用米普及のためのシンポジウム」につなげられれば大変嬉しく、意義あることだと思います。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

第3回 コメ政策と飼料用米の今後に関する意見交換会 参加登録名簿

1	郡山市	農林部農業政策課 主査	tonaki 登郷 克史
2	生活クラブ事業連合生活協同組合連合会	開発部 米・畜産課	鈴木 猛
3	生活クラブ事業連合生活協同組合連合会	開発部 部長付	赤堀 和彦
4	生活クラブ事業連合生活協同組合連合会	会長 (J-FRA 副理事長)	加藤 好一
5	日本農産工業株式会社	設計調達部 調達グループ	大場 康史
6	全国農業協同組合連合会 (JA全農)	東京畜産生産事業所	坂本 大武
7	栃木県開拓農業協同組合	農畜産部 部長	秋元 一郎
8	栃木県開拓農業協同組合	農畜産部 調査役	藤田 幸仁
9	一般社団法人日本養豚協会 (JPPA)	参与	山梨 育男
10	協同組合 日本飼料工業会		安井 譲
11	全国主食集荷協同組合連合会	業務部 企画調整課	長岡 希
12	公益社団法人全国開拓振興協会	開拓情報部	浦崎 航
13	農研機構中央農業研究センター	生産体系研究領域 上級研究員	山口 弘道
14	シンジェンタジャパン(株)	社長室 種子戦略企画担当部長	中澤 靖彦
15	シンジェンタジャパン(株)	マーケティング部 戦略・プランニングマネジャー	makanae 蒔苗 朗
16	全農サイロ株式会社	営業部営業課	小副 泰実
17	全農サイロ株式会社	営業部営業課 課長	横谷 英樹
18	京都大学大学院 農学研究科	生物資源経済学専攻 農業食料組織経営学分野博士課程	柿原 真奈
19	株式会社 NBS ロジソル	国際事業本部国際営業部	佐橋 正文
20	井関農機株式会社	夢ある農業総合研究所 顧問	林 哲司
21	東部農林振興センター雲南事務所	農業普及部 専門農業普及員	堀江 雅樹
22	サンテックカンパニー プラント本部	環境営業課	菅田 武志
23	サンテックカンパニー プラント本部	環境推進室	高橋 和男
24	株式会社農林中金総合研究所	基礎研究部 専任研究員	平田 郁人
25	株式会社ライスフィールド	お米アドバイザー	馬場 靖司
26	中国四国農政局	生産部生産振興課 備蓄米等振興係長	高橋 真也

27	パルシステム生活協同組合連合会	産直部 部長	江川 淳
28	ヤンマーアグリジャパン株式会社	ソリューション推進部 専任部長	佐藤 健次
29	全国農業協同組合連合会（JA全農）	耕種総合対策部 飼料用米対策課 課長 (J-FRA 理事)	遠藤 雄士
30	全国農業協同組合連合会（JA全農）	耕種総合対策部 飼料用米対策課 課長代理	前田 勝也
31	木徳神糧株式会社	飼料事業部 マネジャー	三保谷 歩
32	木徳神糧株式会社	飼料事業部 主任	藤井 康央
33	木徳神糧株式会社	顧問 (J-FRA 理事)	木村 友二郎
34	ホクレン（北海道農業協同組合連合会）	東京事務所 課長	小成 毅彦
35	株式会社野澤組	機械部 課長代理	田中 賢太郎
36	雪印種苗株式会社	園芸微生物推進室 顧問	西 春彦
37	ダニスコジャパン株式会社	インダストリアルバイオサイエンス事業部 テクニカルサービスマネージャー	澤田 久美子
38	株式会社毎日経済通信社	記者	杉山 勝三
39	株式会社大竹製作所	研究室 研究室副室長	大東 雅英
40	東邦物産株式会社	米穀本部 米穀本部長	和出 宏二
41	株式会社秋川牧園	生産部次長	村田 洋
42	昭和産業株式会社	飼料畜産部業務課	吉住 功輝
43	昭和産業株式会社	飼料畜産部 次長	柴崎 靖人
44	三井物産アグロビジネス株式会社	肥料製品本部 総合企画室	石浦 啓佑
45	中部飼料株式会社	仕入部	御手洗 剛志
46	北関東食べる通信	発行人(藤田農園 代表) https://taberu.me/kitakanto	藤田 武志
47	株式会社農経新報社	農経しんぽう 営業企画グループ 係長	阿部 雅彦
48	日本農民新聞	企画・営業部 主任	小泉 凡平
49	飼料通信	記者	渡辺 正彦
50	新農林社	編集局 週刊「農機新聞」月刊「機械化農業」	佐藤 弘盛
51	株式会社全国食鳥新聞社	代表取締役	中馬允男 <small>chuuma</small>
52	株式会社 鶏鳴新聞社	編集部	清水 利彦
53	株式会社食品産業新聞社	米麦日報部 記者	井澤 和広

54	株式会社農経新報社	営業企画 係長	阿部 雅彦
55	(株)鶏卵肉情報センター	編集部 副編集長	monma 門馬 照久
56	日本経済新聞社	編集局 記者	kodachi 小太刀 久雄
57	株式会社米穀データバンク	編集部 記者	小野塚 英幸
58	日本農業新聞	編集局 農政経済部 記者	岡部 孝典
59	日本農業新聞	営農生活部 記者	石川 大輔
60	株式会社商経アドバイス	編集部 記者	横川 孝
61	中野区消団連		伊東
62	家庭栄養研究会	常任顧問	蓮尾 隆子
63	東京農業大学 農学部	学生 3年生	山口 修平
64	株式会社パル・ミート (パルシステム生協グループ)	本社／商品本部 取締役・商品本部長	島田 朝彰
65	日本協同組合連携機構	常務理事	青竹 豊
66	一般社団法人循環資源再生利用ネットワーク	専務理事スタッフ	堤 英祐
67	東京農業大学(質疑司会者)	農学部 前教授(JFRA 理事)	信岡 誠治
68	昭和産業株式会社(話題提供者)	飼料畜産部 飼料原料課 課長	多田井 友揮
69	太陽工業株式会社(話題提供者)	物流システムカンパニー マーケティング室 室長	西村 akira 哲
70	農林水産省(講演者)	政策統括官付穀物課 企画係長	足立 隆文
71	株式会社農林中金総合研究所(講演者)	主任研究員(調査第一部・協同組合・組合金融)	kobari 小針 美和
72	日本飼料用米振興協会(J-FRA)	監事	岩野 千草
73	日本飼料用米振興協会(J-FRA)	理事長	海老澤 恵子
74	日本飼料用米振興協会(J-FRA)	理事・事務局長	若狭 良治

2018年11月28日現在